

10月 23-29 日

## ヨブ 8-10 章 滝 秀貞

107 番の歌と祈り 河野 正和

開会の言葉（1分）

### 神の言葉の宝

「神の搖るぎない愛によってサタンのうそから守られる」（10分）田中 克彦

宝石を探し出す（10分）有田 悟

ヨブ 9:32 神は私のような人間ではない。私が答えることも、私たちが同じ法廷に立つこともない  
聖書を読んでいて理解しにくく思える文章が出てきたとき、どんな考え方ができるか。

（塔 10 10/15 6-7 ページ 19-20 節）わたしたちは、聖書を読んでいて、ある文章が理解しにくく思えたなら、またそれが特にエホバのお考えに関する事柄であるなら、どうすべきでしょうか。いろいろ調べても答えがはっきり分からぬ場合は、エホバを信頼しているかどうかを試されていける時とみなせます。忘れないでください、特定の記述を読んでいる時が、エホバの様々な特質に対する信仰を表明する機会となることもあるのです。わたしたちは神の行なわれる事柄をすべて理解できるわけではありません。そのことを謙遜に認めましょう（伝 11:5）そうすれば、使徒パウロの次の言葉に共感できるでしょう。「ああ、神の富と知恵と知識の深さよ。その裁きは何と探りがたく、その道は何とたどりがたいものなのでしょう。『だれがエホバの思いを知るようになり、だれがその助言者となつたであろうか』、また、『だれがまず神に与えてその者に報いがされなければならないようにしただろうか』とあるのです。すべてのものは神から、また神により、そして神のためにあるからです。神に栄光が永久にありますように。アーメン」—ロマ 11:33-36

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝石を見つけたか。

（9:16、28、10:3、13、14）ヨブがエホバに対してかなり失礼な言葉を述べても、憐みの父はそれを聖書に残され、ヨブを退けたりはされなかった。エホバはヨブの苦しみの状態を洞察され、そうした失言も温かく静かに受け止めてくださったのかも。私たちも家人々の時に厳しい言葉や態度も静かに受け止められるエホバの憐みに倣う努力を続けていきたい

聖書朗読（4分）ヨブ 9:20-35（教励 第 11 課）松橋 信弥

### 野外奉仕に励む

最初の話し合い（3分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。宣教ツールボックスの出版物を提供する。（教励 第 17 課）阿部 直生 有川 聖七

再訪問（4分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。「いつまでも幸せに暮らせます」の冊子を提供し、「この冊子の特徴」の部分を簡単に説明（教勵 第3課）金刺由里子 3星佳代

聖書研究（5分）暮 レッスン16 ポイント6と「こう言う人も」14課）松橋美智 14 河野真澄

## クリスチャンとして生活する

### 109番の歌

「宗教心のない人が神を知るよう助ける」（10分）討議。動画を視聴する。米山英行

会衆の必要（5分）竹林直毅

会衆の聖書研究（30分）徹「統治体からの手紙」と1章1-7節 大谷正朗 読：伊藤勇一

閉会の言葉（3分）滝秀貞

### 64番の歌と祈り 水品安章

（ヨブ8:1-10:22） シュアハ人ビルダドはそれを聞いて言った。 2 「今までそんなふうに話し続けるのか。あなたの口から出る言葉は強い風にすぎない！ 3 神が公正をゆがめるだろうか。全能者が正義をゆがめるだろうか。 4 あなたの息子たちが神に対して罪を犯したので、その反抗のことで神は息子たちを処罰したのだろう。 5 しかしもしあなたが、ただ神に目を向け、全能者に恵みを願うなら、 6 そしてもしあなたが本当に清く、正直なら、神はあなたに注意を払う\*はずだ。元の良い状態に戻してくださるはずだ。 7 あなたの始まりはささやかなものだが、素晴らしい未来が訪れるだろう。 8 前の世代の人たちに尋ねてみてはどうか。父祖たちが見いだした事柄に注意を向けてほしい。 9 私たちは昨日生まれたばかりで何も知らず、地上での日々は影のようだから。 10 前の世代の人たちはあなたを教え、知っている事を伝えて\*くれないだろうか。 11 湿地がないのにパピルスは育つか。水がないのにアシは育つか。 12 まだつぼみのうちに、しかも刈られていないのに、ほかのどんな植物よりも先に干からびる。 13 神を忘れる人は皆、こうなる。神を認めない人\*が抱く希望は実現しない。 14 その人が頼りにしているものはむなしく、信頼しているものはクモの巣\*のようにもろい。 15 その人はその巣\*に寄り掛かるが、巣は耐えられない。つかまっていようとするが、それは持ちこたえない。 16 その人は、日差しを浴びるみずみずしい草木のようで、庭園の中で若枝を伸ばしていく。 17 石の山の中で根を絡み合わせ、石の間に住もうとする\*。 18 しかしいずれ引き抜かれる\*。その時、根付いた場所は知らぬふりをして、『あなたを見たことはない』と言う。 19 こうしてその人は消え去る。地面からほかの人たちが生え出る。 20 神が、忠誠を尽くす\*人たちを退けることは決してない。悪を行う人を支持することもない。 21 神はあなたが笑い声を立て、歓声を上げるようにする。 22 あなたを憎む人々は恥をまとい、悪人の天幕はなくなる」。

神の言葉の宝

## 神の揺るぎない愛によってサタンのうそから守られる

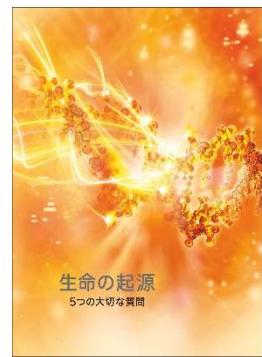
サタンは、悪いことが起きるのはエホバのせいだと思わせようとする。（ヨブ 8:4 あなたの息子たちが神に対して罪を犯したので、その反抗のことで神は息子たちを処罰したのだろう）

サタンは、私たちが信仰を保っても保たなくともエホバは気に留めない、と考えさせようとする。 （ヨブ 9:20-22 たとえ私が正しいとしても、この口が私を有罪とするだろう。たとえ私が忠誠を尽くしている（\*無実だ）としても、神は私を有罪（d\*曲がっている）と宣告する。21 たとえ忠誠を尽くしている（\*無実だ）としても、私は自信が持てない。生きていくのはもううんざりだ（\*自分の命を拒む）。22 どうせ同じだ。だから私は言う。『神は無実の（\*忠誠を尽くしている）人も悪人も滅ぼす』。塔 15 7/1 12 ページ 3 節 ヨブは不公平と思える一連の苦難に直面しました。そのため、自分が神に信仰を保っても保たなくとも、神は気に留めないという思い違いをしました。（ヨブ 9:20-22）自分が義にかなっていると固く信じていたため、ヨブの語る言葉は、神より自分のほうが義にかなっていると主張しているように聞こえました。—ヨブ 32:1, 2; 35:1, 2）

エホバの揺るぎない愛について考えるなら、サタンのうそを見抜き、エホバとの絆を保てる。（ヨブ 10:12 命を与え、揺るぎない愛を示してくださいました。私のことを思い、命を守ってくださいました。詩 32:7 あなたは私の隠れ場。苦難の時に保護してください。救出の歓声で私を囲んでください。セラ）、10 悪人の苦痛は多い。しかしエホバに頼る人は、神の揺るぎない愛に包まれる。塔研 21.11 6 ページ 14 節 神の揺るぎない愛は私たちの保護となる。ダビデはエホバに向かってこう祈りました。「あなたは私の隠れ場。苦難の時に保護してください。救出の歓声で私を囲んでください。……エホバに頼る人は、神の揺るぎない愛に包まれる」。（詩 32:7, 10）古代の都市を囲んでいた城壁が住民を保護したように、エホバの揺るぎない愛の行いは私たちを包み、エホバとの絆を弱めるものから私たちを保護します。さらに、エホバは揺るぎない愛に動かされて私たちを引き寄せてくださいます。（エレ 31:3））



やってみよう 難しい状況に直面した時、エホバがどのように揺るぎない愛を示してくれているかを考えることは大切。それを書き出し、よく見返すなら、力が得られる。



## クリスチャンとして生活する 宗教心のない人が神を知るよう助ける

宗教に関心がない人に聖書について話すのは難しいと思ったことがありますか。もしそうなら、無神論者を含め、宗教心のなかった人の多くがエホバの証人になっていることを思い出してください。大抵の場合、必要だったのは、神が存在するという証拠について考えてもらうことでした（[ロマ 1:20](#) 神の見えない性質は、世界の創造以来明らかです。造られた物を見れば、神が永遠に力を持っていて、確かに神であることが分かります。ですから、彼らは言い訳ができません；[10:14](#) しかし、信仰を持っていなければ、どうして呼び掛けられるでしょうか。また、聞いたことがなければ、どうして信仰を持てるでしょうか。また、伝道する人がいなければ、どうして聞けるでしょうか）

「[今エホバに仕えていない人も信仰を持てる！ 宗教に関心がない人](#)」動画を見て次質問に答える神を信じていない人に真理を伝える上で、トマゾ兄弟の経験談からどんな励みが得られましたか⇒進化論に魅了され、幼ななじみの JW からの神の存在についての話を最初は拒否していたが、話を聞かずには否定するのは間違っていると思ったし、自分が頑固だとは思われたくなかったので、聞くだけ聞いてみようと思い。勧められた「生命—どのようにして存在するようになったか、進化かそれとも創造か」という本から、エホバについて知り、エホバとの縁がかけがえのないものとなった。神を信じていない人も信仰を持つよう助けることができる学べるどのように行うか

神を信じていないと言わされたら、その人の考え方や気持ちに純粋な関心を示し、親切に穏やかに接しましょう。（[テモ二 2:24](#) 主の奴隸は争う必要はありません。必要なのは、誰にでも穏やかに(\*巧みに)接すること、教える資格があること、不当な扱いを受けても自分を抑えること）その人が関心を持ちそうな話題について話します。多くの人が神を感じるようになった証拠について考えてもらえるでしょうか。創造者がいる証拠を扱った出版物や動画を使ってみましょう。「[生命—どこから？](#)」と「[生命的起源—5つの大切な質問](#)」の冊子が宣教ツールボックスに追加され、簡単に見せられるようになりました。

神を信じていない人と話し合うことに気後れを感じるなら、経験豊かな兄弟姉妹に助けてもらうことができます。正しい態度を持つ人の心を動かせるようにエホバは助けてくださる、ということを忘れないでください。エホバは、神の存在を感じていない人の心も動かせるのです。（[使徒 13:48](#) 異国の人々はこれを聞いて喜び、エホバの言葉を賛美するようになった。そして、永遠の命を得るための正しい態度を持つ人は皆、信者となった）